

<b>Yori Dori Midori</b> <small>よりのどりのみどり</small>	<b>女子柔道の草分け的存在 オリンピックメダリスト 田辺陽子氏による特別授業を実施！</b>	
と き	12月9日(水) 午前10時45分～午後12時50分	と ころ 光が丘春の風小学校 (光が丘7-2-1)
<p>9日、日本女子柔道オリンピックメダリストの田辺陽子氏(練馬区光が丘在住)が、区立光が丘春の風小学校(校長：福田 純子、児童数：487人)を訪れ、特別授業を行った。</p> <p>3時間目に5年生(67人)6年生(71人)を対象に実演を含めた講話や、児童とのふれあいの授業、4時間目に保護者や地域住民を対象とした講演「2つの銀メダル」が行われた。</p> <p>この特別授業は、東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校としての取組の一環として開催されたもの。</p> <p>児童は、事前に総合的な学習の時間の探求学習などの中で、「オリンピックについて」「柔道について」「田辺陽子先生について」等を学んでおり、活発に質問をする場面もあった。</p> <p>この日、授業に参加した5年生の藤井智愛(ふじい ちえ)さんは「柔道はやったことがなかったけど、田辺先生の実演は迫力があって、とてもかっこいいと思った。中学生になって武道をやるのが楽しみです」と話していた。</p>		



受け身を取るの柔道二段の副校長。迫力ある実演に児童から歓声が上がった。



本物のオリンピックのメダルに大興奮！

**【特別授業の主なねらい】**

- 中学校から体育で必修となる武道の意義を知ること
- 東京オリンピックに臨む意欲を高めること
- グローバル化する世界の中で国際理解の視点をもつこと
- 不撓不屈の精神や人としての生き方などを学び自らの生き方を考える機会とすること

**【当日の様子】**

会場となった体育館には、特別に柔道の畳が用意された。田辺先生が柔道二段の副校長を相手に、迫力ある投げ技を披露すると、児童からは大きな拍手と歓声が上がっていた。授業の後半では、本物のオリンピックメダルが児童の手に渡り、興奮した面持ちで見入っていた。

また、講演「2つの銀メダル」では、田辺先生が「大舞台から帰ってきた時に、家族がいつも通りに接してくれたことが嬉しかった」というオリンピック舞台裏のエピソードが明かされ、会場の保護者が大きくうなずく姿も見られた。



田辺先生の話に関心する児童

**【問い合わせ】練馬区立光が丘春の風小学校 電話 03-3976-5861**